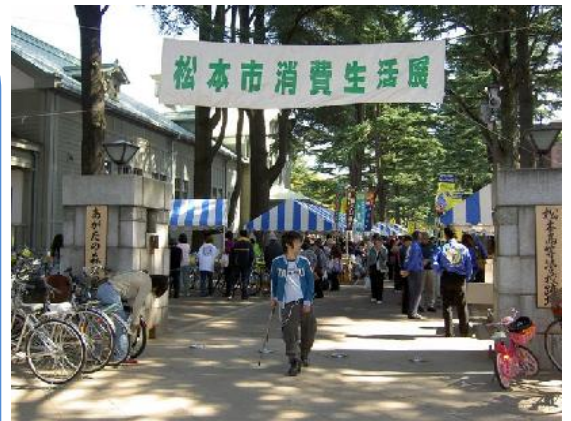


食料自給率向上などに関する資料を展示しました 第33回「松本市消費生活展」にて

消費生活に関する問題点や、暮らしに役立つ情報を市民に提供することを目的に、松本市で第33回「松本市消費生活展」が開かれました。

長野農政事務所地域第一課では同実行委員会に参画し、食料自給率向上と食事バランスガイドに関する資料展示とDVD上映などを行いました。

また、「移動消費者の部屋(食育インフォメーションコーナー)」を開設し、アンケート調査で農林水産省に対する要望・意見などをお聞きしました。



会場入り口の様子

2日間の来場者は約18,000人でした

1. 日 時 平成20年10月4日(土)・5日(日) 10時00分～15時00分
2. 場 所 松本市 あがたの森文化会館
3. 主 催 第33回松本市消費生活展実行委員会 エコネットまつもと



長野農政事務所地域第一課の展示物

食料自給率向上、食事バランスガイド、「ごはん」を中心とした日本型食生活、水田の多面的利用の紹介、食育に関する啓発などのパネルや資料を展示しました。



移動消費者の部屋(食育インフォメーションコーナー)でのアンケート

食料自給率を上げられるよう、農家保護策や地産地消への補助を増やし、輸入制限が必要。米の消費が拡大すれば休耕田も減り、農地の荒廃を防ぐことが出来るはずーなどの意見が多数寄せられました。

長野農政事務所地域第一課